

## 「マッチング法案」に関する動き

第176臨時国会は2010年12月3日、64日間の会期を終えて閉会しました。小誌前号(Vol.3 p33参照)でもお伝えした「年金確保支援法案」(いわゆるマッチング法案)は、今回も残念ながら成立せず、継続審議扱いとなりました。前回同様、問責決議や政治資金問題などでの国会の紛糾が原因で、本法案自体に問題がある訳ではありません。また、一歩前進と思われることもあります。

▶少なくとも、衆議院では与野党一致で可決された(国民年金関係で一部修正があっての与野党合意の事実は重たい)  
▶参議院で継続審議となつたが、参議院厚生労働委員会に付託されたということは、参議院でも積極的に成立を図ろうとする意欲の表れと見える  
とはいへ、政局が極めて不安定であることに変わりはなく、次期通常国会で本当に成立するのか……予断を許さぬ状況です。

(2011年1月5日 専務理事 秦 穣治)

## 「DCファンド教育アカデミーin大阪」 盛況のうちに終了

2010年8月25日  
(水)、梅田スカイビルにて開催した企業担当者様向けの「DCファンド教育アカデミー in 大阪」では、以下の



テーマのもと、熱い議論が展開されました。

- ・基調講演「連合が考える公的年金・企業年金の課題」
- ・ショートプレゼンテーション「資産形成における新興国投資の考え方」
- ・パネルディスカッション「DC商品多様化を踏まえた担当者としての心得——商品見直しを機に改めて考える教育の重要性」

主催:NPO法人確定拠出年金教育協会

協賛:野村アセットマネジメント株式会社

## 「DC金融プロフェッショナル・セミナー」 盛況のうちに終了

2010年9月10日  
(金)、時事通信社本社ビルで開催した金融機関および企業の担当者様向けの「DC金融プロフェッショナルセ



ミナー」では、以下のテーマのもと、熱い議論が展開されました。

- ・講演「サラリーマンの老後の所得保障における企業年金の役割」
- ・講演「確定拠出年金～将来人生のための金融商品」
- ・パネルディスカッション「あるべき企業年金とDCの果たすべき役割」

主催:NPO法人確定拠出年金教育協会

後援:株式会社時事通信社

協力:「DCウェーブ」「オル・イン」

## 外資系企業向けセミナー、盛況のうちに終了

2010年11月24日  
(水)、東京ステーションコンファレンスにて、「外資系企業におけるDC運用の課題と現実」と題した外資系企業向けセミナーが開催されました。



- ・特別リポート「担当者調査にみる継続教育をとりまく最新状況」
- ・パネルディスカッション「外資系企業におけるDC運営の課題と現実」※小誌32~33ページ参照
- ・プレゼンテーション「ベネ・DC支援サービスのご案内」
- ・プレゼンテーション「DC運用商品の現状」

主催:「DCウェーブ」

協力:マーサージャパン株式会社